

# 令和4年度調理師試験実施要領

## 1 試験日時

令和4年12月8日(木) 午後1時30分から午後3時30分まで  
(午後12時30分までに入室すること)

## 2 試験場所

受験者の住所地	試験会場名
南部・中部・北部保健所管内 那覇市保健所管内 県外	奥武山公園県立武道館アリーナ (那覇市奥武山町52)
宮古保健所管内	宮古合同庁舎(2階)講堂 (宮古島市平良字西里1125)
八重山保健所管内	八重山合同庁舎(2階)大会議室 (石垣市真栄里438-1)

※ 各保健所の所管地域については「9その他(1)」を参照してください。

※ 試験当日、道路や駐車場は大変混雑することが予想されますので、モノレール、バスまたはタクシー等の公共交通機関をご利用ください。

## 3 受験資格

次の(1)学歴および(2)職歴の条件を満たす者であること。

- (1) 中学校もしくはこれに準ずる学校を卒業した者

学校教育法第57条に規定する者または厚生労働省令で定めるところによりこれらの者と同等以上の学力があると認められる者。

- (2) 次に掲げる施設または営業において2年以上の調理業務に従事した者

※ 調理業務従事証明書の証明日までに満2年以上調理業務に従事した期間が必要です。

ア 寄宿舎、学校、病院等の施設であって飲食物を調理して供与するもの

※ 継続して1回20食以上または1日50食以上飲食物を調理して供与するものであること。

※ 食品衛生法第57条第1項の規定による営業の届出者による証明が必要です。

イ 食品衛生法施行令(昭和二十八年政令第二百二十九号)第三十五条第一号(飲食店営業)、第四号(魚介類販売業)、第二十五号(そうざい製造業)または第二十六号(複合型そうざい製造業)に掲げる営業

(喫茶店営業(喫茶店、サロンその他設備を設けて酒類以外の飲物または茶菓を客に飲食させる営業をいう。))を除く。)

### \*調理業務従事経験についての留意事項

- |  |
|--|
| <p>1 パート、アルバイト、経営者または役員等として調理業務に従事している者は、週3日以上かつ1週間の勤務時間の合計が24時間以上の場合には受験資格を認めます。</p> <p>2 上記の施設または営業に就業していた場合でも、もっぱら(調理品の運搬、配達、食器の洗浄等)直接調理に関係しない業務に従事している者は受験資格を認めません。</p> <p>3 飲食店営業の許可を受けた営業施設で、ケーキ、デザート類のみの業務に従事している者は受験資格を認めません。</p> <p>4 旧食品衛生法施行令第35条第2号における喫茶店営業の許可を受けた営業施設または、改正後食品衛生法施行令第35条第1号で飲食店営業の許可を受けた営業施設で喫茶店営業(喫茶店、サロンその他設備を設けて酒類以外の飲物または茶菓を客に飲食させる営業をいう。)の業務に従事している者は受験資格を認めません。</p> <p>5 飲食店営業の許可条件として「簡易な調理にとどまるもの」とある場合の調理に従事する者は受験資格を認めません。</p> |
|--|

#### 4 出題形式

客観式四肢択一・マークシート方式とする。  
マークシート方式なのでHBの鉛筆、消しゴムを持参すること。

#### 5 試験科目（下記6科目合計60問）

- (1) 公衆衛生学(9問)      (2) 食品学(6問)      (3) 栄養学(9問)  
(4) 食品衛生学(15問)      (5) 調理理論(18問)      (6) 食文化概論(3問)

#### 6 受験手続

##### (1) 願書の配布について

項目	内容
配布期間	令和4年8月15日(月)から令和4年10月7日(金) (ただし、土日祝祭日は除く)
配布時間	午前9時00分から午後4時00分まで
配布場所	各保健所の調理師試験担当班
ホームページからの入手方法	沖縄県ホームページから調理師試験実施要領のPDFファイルを開き、A4用紙に印刷し使用することができます。

※ 県外居住者および沖縄本島・宮古島・石垣島以外の離島に在住の者に対しては郵送での配布も行います。その場合は、あて先を明記し、封筒の表に「調理師試験願書請求」と朱書きし、140円切手を貼った返信用封筒(角形2号、縦33cm、横24cm)を同封して沖縄県保健医療部衛生薬務課または管轄の保健所まで請求してください。なお、郵送に要する往復の日数を十分考慮してください。

##### (2) 願書受付期間等

項目	内容
受付期間	令和4年10月3日(月)から令和4年10月7日(金)
受付時間	午前：9時00分から11時30分まで 午後：13時00分から16時00分まで

※ その他県内居住者で願書受付期間の全期間にわたり、新型コロナウイルス感染または濃厚接触者となり感染症法に基づく入院や外出自粛等により願書が持参できない者(以下「感染症法対象者」という。)、各保健所窓口の指示による場合および県外居住者は郵送による願書の受付を行います。

※ 郵送による受付は令和4年10月7日(金)までの消印のあるものに限ります。

※ 受付期間・受付時間を過ぎた提出書類は受け付けません。

※ 受付期間内であっても、提出書類に不備等がある場合は受付できませんので、ご注意ください。

※ 受付期間後半および受付時間終了間際は、大変混み合うため、早めの提出を心がけてください。

##### (3) 受験願書の提出先または試験に関する問い合わせ先

受験手続、その他の問い合わせについては、受験者の住所地を管轄する窓口へお問い合わせください。

※ 感染症対策・対応のため窓口が休止することがあります。願書の受付方法等が変更されることもありますので、詳細は、受験者の住所地を管轄する窓口へお問い合わせください。

受験者の住所地	対応窓口・提出先		提出方法
那覇市	那覇市保健所 生活衛生課	〒902-0076 那覇市与儀 1-3-2 1  電話 (098)853-7963	持参
名護市 大宜味村 今帰仁村 伊江村 伊是名村	国頭村 東村 本部町 伊平屋村	北部保健所 生活環境班  〒905-0017 名護市大中 2-1-3-1  電話 (0980)52-2636	持参
うるま市 宜野湾市 嘉手納町 恩納村 読谷村 中城村	沖縄市 金武町 北谷町 宜野座村 北中城村	中部保健所 生活衛生班  〒904-2155 沖縄市美原 1-6-2 8  電話 (098)938-9787	持参
豊見城市 糸満市 八重瀬町 南風原町 久米島町 座間味村 渡名喜村 北大東村	南城市 西原町 与那原町 浦添市 渡嘉敷村 粟国村 南大東村	南部保健所 生活衛生班  〒901-1104 南風原町字宮平 2 1 2  電話 (098)889-6799	持参
宮古島市	多良間村	宮古保健所 生活環境班  〒906-0007 宮古島市平良 字東仲宗根 4 7 6  電話 (0980)72-3501	持参
石垣市 与那国町	竹富町	八重山保健所 生活環境班  〒907-0002 石垣市字真栄里 4 3 8  電話 (0980)82-3243	持参
沖縄県外	沖縄県 保健医療部 衛生薬務課 食品乳肉班	〒900-8570 那覇市泉崎 1-2-2  電話 (098)866-2055	郵送

※ 郵送で提出する場合は、**簡易書留**にて、「調理師試験願書在中」と朱書きし、**84円切手を同封**してください。

受験資格があると認められた場合には受験票を郵送します。

#### (4) 提出書類等

願書等の提出書類を作成する場合は必ず下記『注意事項』および『記載例』を参照し、書類に不備がないか確認したうえで提出してください。

提出書類等に不備がある場合は、受付できません。

※ 記入する際は黒のボールペン（消えるボールペンは不可）を使用してください。

※ 修正液および捨て印による訂正は認められません。

※ 提出書類（調理業務従事証明書等）の内容に疑義がある場合は、証明者等に直接確認することがあります。また、事実と相違することが判明した場合は、受験資格または合格を取り消すことがあります。

提出書類 (提出部数)	注意事項
① 受験願書 (2部)	<p>i 住所は受験者が現在居住している住所地を記入してください。</p> <p>ii 電話番号は、平日の9:00～17:00に受験者本人につながる連絡先(電話番号・携帯番号等)を記入してください。</p> <p>iii 本籍は、都道府県名(外国籍の方は国名)を記入してください。 氏名、生年月日は戸籍に記載されているとおりに正確に記入してください。</p> <p>iv 「卒業した最終学歴」は②の卒業学校・卒業年月日と必ず一致させてください。 (受験資格を満たしていることが確認できれば、必ずしも最終学歴を記入する必要はありません。)</p> <p>v 就業先が複数ある場合等で「調理経験欄」および「就業先の所在地および名称欄」に記入が難しい場合は「調理経験一覧表」を作成してください。(その場合願書の「調理経験欄」は最初の経験日から最後の経験日までを記載し、通算の経験期間を記入し、「就業先の所在地」欄には最初の就業先所在地「勤務先の名称」欄には最初の勤務先の名称を記載し、続けて「他〇件」と記載してください。)</p> <p>vi 受験料(沖縄県収入証紙)は受付窓口の審査終了後に貼り付けてください。</p> <p>vii 県外在住の受験者は受験料と同額の郵便為替を受験願書を郵送する際に同封してください。</p>
② 「卒業証明書(原本)」 または 「卒業証書の写し(コピー)」  (1部)	<p>i 「卒業証明書」は原本を提出してください。</p> <p>ii 「卒業証明書」は卒業した中学校、高校、高専、短大、大学、専修学校(高等課程または専門課程に限る。)のいずれかに発行を依頼してください。(複写無効) ※ 専修学校の場合は、書面中に高等課程または専門課程の卒業生である旨の記載が必要です。 ※ 日本語以外の言語で記載されている場合は、翻訳会社等の証明印が押印された日本語訳があわせて必要です。(複写無効) ※ 最終学歴のものでなくても構いません。 ※ 氏名(漢字)および生年月日が、戸籍や住民票と異なる場合は、<b>受付できません。</b></p> <p>iii 「卒業証書の写し(コピー)」を提出する場合はA4サイズに写し(コピー)をとり、提出時に卒業証書の原本を持参し、受付窓口において原本照合を受けてください。 ※ 前もって写し(コピー)をとってください。受付窓口ではコピーできません。</p> <p>iv 県外在住の受験者等、郵送にて出願する場合は「卒業証明書」原本の提出が必要です。</p> <p>v 日本国内の外国人学校および外国における学校教育が9年未満の課程の卒業生は、都道府県知事による学力の認定が必要ですので、令和4年8月29日までに沖縄県保健医療部衛生薬務課へ申請してください。</p>
③ 調理業務従事証明書 (各1部)	<p>i この証明書は、<b>受験者は記入できません。</b> 本証明書は試験実施要領3(2)アの給食施設の施設長または3(2)イの飲食店等の代表者(以下「施設長」という。)が作成するものであり、受験者は作成できません。</p>

	<p>ii 必ず別紙「調理業務従事証明書作成時の注意事項」を参照し、書類に不備がないか確認したうえで提出してください。</p> <p>※ 氏名が戸籍に記載されている漢字と同じか確認のうえ作成してください。</p> <p>iii 調理業務従事経験の2年以上とは、本証明書の<b>証明日時</b>において、<b>満2年以上</b>必要です。</p> <p>iv 就業先が2か所以上ある場合はそれぞれ別に本証明書が必要ですので、事前に「調理業務従事証明書」を必要枚数コピーして使用してください。</p>
④ 写真 (1枚)	<p>i タテ4cm、ヨコ3cmで提出前6か月以内に脱帽で上半身を正面から撮影したもので本人であることが確認できる写真。</p> <p>ii 裏面に氏名を記入すること。</p>

・ 該当者のみ提出が必要な書類

提出書類 (提出部数)	注意事項
⑤ 戸籍抄本 (1部)	<p>i 婚姻等により「①受験願書」、「②卒業証明書または卒業(①②③の氏名がなる場合に提出すること。(一致する場合は提出不要。)異なる場合に提出してください。)</p> <p>ii 戸籍抄本は提出前6か月以内に交付されたものがが必要です。</p> <p>iii 婚姻等により戸籍を2回以上変更している場合は①②③が同一人物であることがわかるよう複数の戸籍抄本や除籍謄本等が必要となる場合がありますので、戸籍のある市町村の戸籍担当窓口にご相談ください。</p> <p>※ 発行後6か月以内のもの。</p>
⑥ 調理経験一覧表 (1部)	<p>i 2年以上の調理業務に従事したことを証明するために「③調理業務従事証明書」が複数枚必要になる場合のみ提出してください。</p> <p>ii 受験者本人が作成してください。</p>
⑦ 印鑑証明 (1部)	<p>i 「③調理業務従事証明書」の証明者が個人の場合は、市区町村に登録されている実印を押印し、押印した印の印鑑登録証明書が必要です。(複写無効)</p> <p>また、法人または施設の代表者が証明する場合は、職印または登記された印鑑を押印し、登記された印鑑を用いる場合には、印鑑証明書が必要です。(複写無効)</p> <p>※ 提出前3か月以内のもの。</p>
⑧ 営業許可証の写し(コピー) (1部)	<p>i 次の(1)～(6)場合は、その施設の営業許可証の写し(コピー)の提出が必要です。営業許可証の写しは、許可年月日(受験者が従事していた期間を満たすもの)、施設名、施設住所、許可保健所、許可番号、申請者のわかる面のコピーを提出してください。</p> <p>(1) 県外の施設の場合。</p> <p>(2) 那覇市の施設で、那覇市保健所以外の保健所に提出する場合。</p> <p>(3) 那覇市以外の沖縄県内の施設で、那覇市保健所に提出する場合。</p> <p>(4) 同業種証明者の施設が県外の場合。</p> <p>(5) 同業種証明者の施設が那覇市の施設で、那覇市保健所以外の保健所に提出する場合。</p> <p>(6) 同業種証明者の施設が那覇市以外の沖縄県内の施設で、那覇市保健所に提出する場合。</p>

⑨ 国籍等表示のある住民票 (1部)	i 外国籍の方については、国籍等表示のある住民票が必要です。(複写無効) ※ 個人番号(マイナンバー)や住民票コードが記載されていないものを提出してください。 ※ 発行後6か月以内のもの。
⑩ 学力認定書 (1部)	i 学校教育法による各種学校として認可されている外国人学校(朝鮮学校やインターナショナルスクール等)の卒業者 ----- ii 外国における学校教育が9年未満の課程の卒業者(9年以上の課程の卒業者は、卒業証明書を提出してください。) ※ 学力認定書の発行には時間を要します。 <b>令和4年8月29日までに沖縄県保健医療部衛生薬務課へ申請をしていない場合は、受験できません。</b>

※ 令和3年度受験票(汚れ破損がない場合のみ)を提出すれば、②「卒業証明書(原本)」または「卒業証書の写し(コピー)」および③調理業務従事証明書(該当者のみ)⑥調理経験一覧表～⑩学力認定書)は省略できます。

#### (5) 受験手数料

6,100円分の沖縄県収入証紙

沖縄県収入証紙は願書等の受付窓口の審査終了後に貼付けてください。

沖縄県収入証紙は、県内銀行、各保健所内食品衛生協会窓口等において購入できます。

※ 県外居住者については、6,100円分の郵便為替を同封してください。(郵便為替は、郵便局にて購入できます。)

※ 県内在住者が郵送で提出する場合について、沖縄県収入証紙は、調理師試験受験願書には貼り付けずを購入時の小袋等に入れたまま同封してください。

※ 受験願書等を受理した後はいかなる理由があっても受験手数料は返還しません。

#### (6) 受験票の交付

受験票は、受験願書の受付完了後に窓口にて交付します。

※ 受付期間内であっても、提出書類に不備等がある場合は受付できませんので、ご注意ください。

※ 郵送で提出した場合は、受験資格があると認められた場合には受験票を郵送にて交付しますので、84円切手を同封してください。

※ 11月21日(月)までに届かない場合、願書を提出した窓口までご連絡ください。

### 7 合格発表

令和5年1月12日(木)午前10時に、各保健所および沖縄県保健医療部衛生薬務課に合格者の受験番号のみを掲示するとともに沖縄県保健医療部衛生薬務課ホームページに登載します。

合格証は、受験願書を提出した保健所において交付します。

各保健所における合格証の交付手続にあたっては受験票と運転免許証等の本人確認書類を持参してください。

※ 県外からの受験者には郵送します。

※ 試験の合否や合格者の受験番号については電話等での問い合わせには応じられません。

## 8 災害時の対応

試験当日に感染症対応や台風等の災害時は試験を延期します。延期となった場合は、令和5年1月以降（日程未定）に試験を実施します。

試験の延期については、試験前日（12月7日（水））の午後1時までに決定し、沖縄県保健医療部衛生薬務課のホームページに掲載します。

受験者は、試験前日の午後1時から試験当日（12月8日（木））の午後12時までに、ホームページまたは出願した窓口にお問い合わせ（午後5時15分から午前8時30分を除く）確認してください。

## 9 その他

### (1) 試験に関する注意事項

- ア 試験当日は、受験票、HB鉛筆および消しゴムを持参してください。
- イ 試験会場内での喫煙は、全面禁止です。
- ウ ゴミは、試験会場に捨てず各自で持ち帰ってください。
- エ 試験当日において、新型コロナウイルス感染または濃厚接触者となり感染症法に基づく自宅療養や外出自粛期間中である方は受験できません。
- オ 試験当日は必ず出発前に体温を計測し、体温が37.5度以上ある場合は来場しないでください。
- カ 来場時、体温が37.5度以上ある場合は受験できません。
- キ 試験日前14日以内の発熱・感冒症状での受診や服薬がある方は、試験会場への入場を認めない場合があります。
- ク 試験日前14日以内に「緊急事態宣言の実施区域」または「感染が拡大している外国」への訪問歴がある方は、試験会場への入場を認めない場合があります。

※ 受験願書等を受理した後はいかなる理由があっても受験手数料は返還しません。

※ 上記エ～クの項目は、変更される場合がありますので、試験実施日前には、沖縄県ホームページをご確認ください。

<https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/hoken/seikatsueisei/shokuhin/chorishi.html>

### (2) 受験票について

- ア 受験票は合格発表や試験結果の開示に必要ですので、大切に保管してください。
- イ 令和3年度沖縄県調理師試験の不合格者および欠席者が、令和4年度沖縄県調理師試験を再受験される場合、願書受付の際に令和3年度受験票（汚れ破損がない場合のみ）を提出すれば、②「卒業証明書（原本）」または「卒業証書の写し（コピー）」③調理業務従事証明書（該当者のみ）⑥調理経験一覧表～⑩学力認定書）は省略できます。  
同様に、本年度の受験票で次年度（令和5年度）の提出書類の省略ができますので、受験票は大切に保管してください。
- ウ 受験票は紛失されても再発行することができませんので、ご注意ください。

### (3) 試験結果の開示

受験者のうち希望する者は、沖縄県個人情報保護条例（平成17年沖縄県条例第2号）第26条の規定に基づき、試験の結果を口頭により開示請求することができます。

電話、はがき等による開示請求はできません。

開示請求する場合は、受験票および受験者本人であることを証明できるもの（運転免許証、旅券等）を持参してください。なお、開示内容等は次のとおりです。

- ア 開示する内容：科目別得点および総合得点
- イ 開示請求できる者：受験者本人
- ウ 開示請求に必要な物：受験票および受験者本人であることを証明できるもの（運転免許証、旅券等）
- エ 開示請求期間：合格発表の日から1か月間（令和5年1月12日（木）から令和5年2月8日（水）まで）（ただし、土日・祝祭日を除く）  
午前9時00分から午後4時00分  
（ただし、午後12時から午後1時を除く）
- オ 開示場所：沖縄県保健医療部衛生薬務課、宮古保健所生活環境班および八重山保健所生活環境班

※ 感染症対策・対応等のため窓口が休止することがあります。来訪前に電話にて窓口へご確認ください。



第1号様式（第3条関係）

記入例

調理師試験受験願書

令和4年10月3日

沖縄県知事 殿

住所 沖縄県那覇市泉崎1丁目2番3号  
 氏名 沖繩 花子  
 電話番号 090-1234-5678

※訂正する場合は、訂正箇所に二重線を引いてください。

氏名は、住民票や戸籍に記載された文字を楷書で丁寧に記入してください。

「卒業証明書」または「卒業証書」の氏名（漢字）および生年月日が、戸籍や住民票と異なる場合は、**受付できません。**

調理業務従事証明書に記載された期間を記入してください。

平日の9:00～17:00に受験者本人にちながる番号を記入してください。

本籍は、都道府県名（外国籍の方は国名）を記入してください。

調理師法第3条の2第1項の規定による調理師試験を受けたいので、関係書類を添えて申し込めます。

受験者	本籍	沖縄県	性別	男・女
卒業した最終学校	氏名	沖繩 花子	生年月日	平成12年3月4日
調理経	名称	〇〇市立〇〇中学校	卒業年月日	平成27年3月5日
経	期間	R2年4月1日から R4年8月31日まで 2年3月間	就業先の所在地	沖縄県那覇市 泉崎7丁目8番9号
			就業先の名称	沖縄県食堂

(注) 寄ぐうの者は、住所に何某方と明記すること。



第 1 号様式（第 3 条関係）

調 理 師 試 験 受 験 願 書

令和 年 月 日

沖縄県知事 殿

住 所

氏 名

電話番号

調理師法第 3 条の 2 第 1 項の規定による調理師試験を受けたいので、関係書類を添えて申し込みます。

受 験 者	本 籍			男 ・ 女
	氏 名		生年月日	
卒業した 最終学校	名 称		卒 業 年 月 日	
調 理 師 経 験	経 験 期 間	年 月 日 から 年 月 日 まで	就 業 先 の 所 在 地	
		年 月 間	就 業 先 の 名 称	

(注) 寄ぐうの者は、住所に何某方と明記すること。

沖縄県収入証紙貼付欄（6,100円分）  
**（※受付時の書類審査が済むまで貼らないでください）**



第 1 号様式（第 3 条関係）

調 理 師 試 験 受 験 願 書

令和 年 月 日

沖縄県知事 殿

住 所

氏 名

電話番号

調理師法第 3 条の 2 第 1 項の規定による調理師試験を受けたいので、関係書類を添えて申し込みます。

受 験 者	本 籍			男 ・ 女
	氏 名		生年月日	
卒業した 最終学校	名 称		卒 業 年 月 日	
調 理 師 試 験 経 験	経 験 期 間	年 月 日から 年 月 日まで	就 業 先 の 所 在 地	
		年 月 間	就 業 先 の 名 称	

(注) 寄ぐうの者は、住所に何某方と明記すること。



## 調理経験一覧表

ふりがな				
氏名				
調理経験	経験期間	就業先の所在地および名称		
	年 月 日から 年 月 日まで うち除算期間 年 か月 合計 年 月 日間	所在地		
		名 称		
	年 月 日から 年 月 日まで うち除算期間 年 か月 合計 年 月 日間	所在地		
		名 称		
	年 月 日から 年 月 日まで うち除算期間 年 か月 合計 年 月 日間	所在地		
		名 称		
	年 月 日から 年 月 日まで うち除算期間 年 か月 合計 年 月 日間	所在地		
		名 称		
	年 月 日から 年 月 日まで うち除算期間 年 か月 合計 年 月 日間	所在地		
		名 称		
	年 月 日から 年 月 日まで うち除算期間 年 か月 合計 年 月 日間	所在地		
		名 称		
	年 月 日から 年 月 日まで うち除算期間 年 か月 合計 年 月 日間	所在地		
		名 称		
	通 算  (受験願書 に転記)	年 月 日から 年 月 日まで 合計 年 月 日間	勤 務 先 の 所 在 地	「最初の勤務先所在地」
			勤 務 先 の 名 称	「最初の勤務先の名称」

※ 2年以上の調理業務に従事したことを証明するために「③調理業務従事証明書」が複数枚必要になる場合のみ提出してください。

※ 経験期間について、週、月または年によって期間を定めたときは、その期間は、暦に従って計算する。

週、月または年の初めから期間を起算しないときは、その期間は、最後の週、月または年においてその起算日に相当する日の前日に満了する。

期間を合計する場合においては、30日をもって1か月とする。